

## 阪神カップ

ここ数年の阪神芝 1400m重賞はディープ系。  
短距離指向と欧州指向が強いタイプのサンデー系が走りやすい。

このレースも父ディープ系の 2019 年にグランアレグリアが 1 着。  
2020 年にダノンファンタジーが 1 着、マルターズディオサが 6 番人気 2 着。  
2021 年にダノンファンタジーが 3 着。

昨年以降に阪神芝 1400m重賞を人気薄で馬券になった馬でも  
2021 年の阪急杯でミッキーブリランテが 10 番人気 2 着。  
2021 年のフィリーズレビューでミニアーイルが 11 番人気 3 着。  
2022 年のスワンステークスでララクリスティーヌが 10 番人気 2 着。

同様に父Pサンデー系で母父欧州型も走りやすいレース傾向。  
サンデー系は短距離指向でもタメが利くため。

過去 5 年では 2017 年にイスラボニータが 1 着。  
2018 年にスターオブペルシャが 12 番人気 3 着。  
2019 年にメイショウショウブが 10 番人気 3 着。  
この 3 頭は全て母父が欧州型。

戦歴は中距離指向。2019 年と 2020 年は前走で芝 1600m 以上の  
重賞を使っていた馬が 1-3 着を独占。2021 年も 1、2 着。

本命はトゥラヴェスーラ。

父はサンデー系のドリージャーニー。母父は欧州型。  
母はスプリント G1 馬アストンマーチャンの全妹。  
欧州指向とスプリント指向の強いサンデー系。

先週の馬場は内有利。  
内枠、かつ内にこだわりやすい鞍上で馬群を割るのも得意な馬。

相手は内寄りの短縮馬。

ラウダシオン、バスラットレオンはディープ系。

ロータスランドは欧州指向とスプリント指向の強い血統馬。